

# あした、輝け！

〒273-0112  
千葉県鎌ケ谷市東中沢 2-19-88  
TEL/FAX 047-445-5260  
http://www.t-matsuzawa.net  
鎌ケ谷市議会議員 松沢たけひと

【活動報告】  
発行 第36号  
MT SOCIETY  
EVERY ONE NEWS

## 平成29年3月議会に向けて 平成29年度鎌ケ谷市一般会計予算案

	平成29年度	平成28年度
一般会計	331億7000万円	337億円
特別会計	238億7100万円	238億7900万円
国民健康保険	140億4700万円	141億1700万円
公共下水道事業	21億8200万円	23億3300万円
介護保険	64億8900万円	63億2300万円
後期高齢者医療	11億5300万円	11億600万円
合計	570億4100万円	575億7900万円

地方債残高の状況	28年度末残高見込額	29年度末残高見込額
普通債	202億9647万円	208億3052万円
総務債	31億5949万円	35億8081万円
民生債	4億8278万円	6億9801万円
土木債	94億4875万円	93億3852万円
公営住宅債	7814万円	6782万円
消防債	14億6362万円	14億1099万円
教育債	56億6369万円	57億3437万円
その他	172億9252万円	174億8053万円
減税補てん債	6億2064万円	4億8976万円
臨時税収補てん債	2061万円	0円
臨時財政対策債	166億5128万円	169億9077万円
合計	375億8899万円	383億1105万円

## 松沢の視点

鎌ケ谷市の財政状況は安定しているが、少子化対策や高齢化対策など、社会保障費の増加に対応していくため、今後も少子高齢化が進む中で、限られた予算を重点化・効率化していく必要がある。

## 鎌ケ谷市公共施設等総合管理計画(案)

高度経済成長期に整備された公共施設が近い将来、一斉に更新時期を迎え、維持・更新に莫大な費用がかかることが懸念されている。道路や橋りょう、下水道などのインフラ施設を含めた公共施設は建築物と同様に整備されており、安全・安心を保つため、適切に維持管理することを目的に「公共施設等総合管理計画」を策定するよう総務省から要請があった。

公共施設の総量			
公共建築物	65施設	138棟	延床面積 176,408.98㎡
インフラ施設	道路	240.806km	一級市道 約18.9km
			二級市道 約25.8km
			その他の道路 約195km
			自転車歩行車道 約1.2km
橋梁	35橋	15m以上 2橋	15m以下 33橋
		下水道	224.355km
公園	209箇所	敷地面積	350,954.96㎡
		児童遊園18施設	都市公園191施設

## 松沢の視点

鎌ケ谷市は公共施設再編計画を策定・実施してきたが、この間、市民に対し、積極的な情報提供に努めていないのが現状である。国の方針で策定する公共施設等総合管理計画をキッカケに、公共施設の現状と課題等、公共施設の的確な経営情報を分かりやすく開示することが重要である。市民意見公聴会や市民討議会、市民フォーラムやワークショップ等、様々な合意形成の手法がある中で、それぞれの特徴を活かし、段階を経ながら、合意形成を図る必要がある。

## 平成29年3月定例会 一般質問

日時 3月15日(水) 15時頃から

○鎌ケ谷市におけるスポーツ施策について  
○市道22号線(旧精工舎通り)の交通安全について  
東中沢1.2.3.4丁目の境にある交差点改良事業について



東中沢交差点の課題を平成27年3月議会の一般質問で取り上げ、実施計画に計上されるまでになりました。現在までの経過や課題、今後のスケジュール等を再度、一般質問にて質疑しますので、是非、議会の傍聴、若しくは、インターネット中継をご覧ください。

## 3月26日(日) 千葉県知事選挙 政治に関心を!

選挙権年齢が引き下げられ、平成28年7月に参議院議員選挙が実施されました。鎌ケ谷市内で実施された直近の選挙結果をみると、地方選挙の投票率は国政選挙よりも低い傾向にあります。私たちが払っている税金がどのような形で使われているか、身近な地方行政に関心をもち続けることが重要です。千葉県・鎌ケ谷市の未来を1人でも多くの方と一緒に考えてまいりたいと思います。

千葉県知事選挙	鎌ケ谷市長選挙
平成25年3月17日 30.90%	平成26年7月6日 35.95%
千葉県議会議員選挙	鎌ケ谷市議会議員選挙
平成27年4月12日 34.40%	平成27年4月26日 43.52%

	平成28年に実施された参議院選挙	
	日本全体	鎌ケ谷市
10歳代	46.78%	51.61%
20歳代	35.60%	32.32%
30歳代	44.24%	37.87%
40歳代	52.64%	45.74%
50歳代	63.25%	55.32%
60歳代	70.07%	66.00%
70歳代以上	60.98%	64.64%
全体	54.70%	52.05%

※鎌ケ谷市内での選挙結果



## 松沢たけひと プロフィール

昭和50年 鎌ケ谷市で誕生	平成19年 鎌ケ谷市議会議員初当選
昭和57年 みちる幼稚園卒園	平成23年 鎌ケ谷市議会議員 二期目
昭和63年 中部小学校卒業	平成27年 鎌ケ谷市議会議員 三期目
平成3年 第四中学校卒業	平成28年 明治大学公共政策大学院
平成6年 白井高等学校卒業	ガバナンス研究科の科目履修生として公共政策を学ぶ。
平成10年 中央学院大学法学部卒業	

お金のかけないクリーンな活動を展開するため、サポーターを募集しています。  
松沢たけひと みんなの会 事務所 千葉県鎌ケ谷市東中沢 2-19-88 TEL/FAX 047-445-5260

## 一般質問 防犯対策について

### Q 鎌ケ谷市における犯罪状況について

A

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1,399件	1,214件	1,089件	814件
※平成28年は10月末までの集計			

自転車、自動車の盗難は増加しており、振り込め詐欺や還付金詐欺などを称した電話による詐欺も件数は減少している。しかし、被害総額が本年1月から10月末までで1億円を超え、昨年比で約2,500万円の増となっており、この対策が急務である。

### Q 教育施設における防犯対策について

A 学校施設の防犯対策は各学校では児童生徒が登校した後は門扉を閉めておくことや、関係者以外の敷地内立入禁止の張り紙の掲示をしている。さらに、学校によっては正門以外の通路を封鎖したり、門扉の使用箇所を限定するなど、各学校において可能な範囲の対応で不審者の侵入防止を図っている。また、来校者には玄関で来校者名簿に氏名や来校者の目的など記入していただいた上で、来校者証を首にかけ入校してもらうよう指導している。なお、夜間や休日の不審者侵入防止の対策として市内全小中学校いずれも業者委託による機械警備を実施している。

### Q 福祉施設における防犯体制について

A 福祉施設では不審者の侵入防止及び不審者発見時の対応等を定める危機管理マニュアルを策定し、施設点検及び避難訓練等を実施している。特に相模原市の障がい者施設における殺傷事件を受け、障がい者施設となる友和園では、10月に不審者が当該施設に侵入したと仮定し、市と社会福祉協議会、友和園が協力して危機管理マニュアルに基づく訓練

を実施した。また、避難訓練等の実施に当たり、鎌ケ谷警察の協力を得て訓練内容や防犯対策について講話いただく等、防犯意識の向上に努めている。警察への通報できる体制については、保育園が110番通報システムにより、こども発達センターが機械警備委託会社経由で通報できる体制を構築している。

### Q 本市の防犯カメラ事業の概要について

A 平成22年にひたくり件数が102件、前年度比32件増と急増したことから、ひたくり対策として千葉県が新たに創設したひたくり対策防犯設備設置補助事業を活用し、ひたくり対策重点区域に防犯カメラを15台、また犯罪が発生しやすいと思われる新鎌ケ谷駅周辺に2台、計17台を設置。

### Q 防犯カメラ設置における成果と課題について

A 市は警察や各関係機関と連携してさまざまな防犯対策を実施しており、防犯カメラはその一つとして効果があったものと考えている。また、刑法犯認知件数は防犯カメラの運用を開始した平成24年度から毎年減少傾向にあり、犯罪の防止に一定の効果があるものと考えている。なお、鎌ケ谷警察署への捜査協力として、平成24年度は21件、平成25年度は20件、平成26年度は24件、平成27年度は25件の画像提供を行い、犯罪発生後の犯人捜査にも効果があったと考えている。



### 松沢の視点

防犯カメラは不特定多数の人の撮影をするため、肖像権やプライバシーの保護の面からも慎重に取り扱わなければならないが、一方で、犯罪予防と抑止効果の観点から効果が期待できるものである。防犯カメラの運用には必要性等を十分考慮、検討しながらも、設置を望んでいる団体には積極的にサポートすることが必要と考える。

## 一般質問 バリアフリーのまちづくりについて

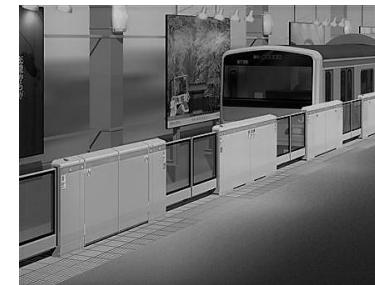
### Q 公共施設での点字ブロックの設置状況は

A 視覚障がいの方が利用する可能性の高い市庁舎、福祉施設、公民館、コミュニティセンターの計16施設のうち、敷地内の通路に点字ブロックが整備されているのは10施設、そのうち敷地外の歩道にも点字ブロックが整備されているのは市庁舎のみとなっている。



### Q ホームドアの必要性について

A 本年8月、東京メトロ銀座線、青山1丁目駅にて視覚障がいのある方がホームから転落して電車にひかれるという痛ましい死亡事故が発生した。死亡事故の物理的な対策として、ホームドアは有効な対策の一つと考えられる。



### Q ホームドアの設置要件について

A 1日の利用者が1万人以上の駅には内方線つき点状ブロックの整備、このうち利用者が10万人以上の駅にはホームドアもしくは可動式ホーム柵、または内方線つき点状ブロックの整備による転落防止対策を速やかに実施するよう努めるとしている。これらの指針に基づき、ホームドア等の設置は、国において設置費の3分の1を補助する制度。バリアフリー化設備等整備事業を設け整備を進めている。

本市の鉄道駅は、現在利用客が10万人に満たないことから、鉄道事業者は国と市からの内方線つき点状ブロックの整備に関する補助を受け、バリアフリー化を推進している。

### Q 鎌ケ谷市の乗降客数について

A 平成27年度の1日当たりの平均乗降客数

	東武鉄道	新京成電鉄	北総鉄道
新鎌ケ谷駅	39,133	32,940	21,411



### 松沢の視点

公共施設の敷地内の通路に点字ブロックが整備されていない施設が6か所あり、施設の大規模改修の際に点字ブロックの整備を進める必要がある。

新しい駅舎が完成間近の新京成線新鎌ケ谷駅であるが、稼働してからのホームドア設置は列車によって停止位置が異なることや事業コストの増加等、整備が進まない要因がある。しかし、転落を防止するための設備として非常に効果が高いホームドアを稼働前に整備を進めていくことが鎌ケ谷市の住みやすいまちづくりに繋がると考える。

### 編集後記

地方議会は知事や市長といった首長と議会議員も選ぶ二元代表制でありますので、議員の中から首相を選ぶ議院内閣制とは違い、与党・野党といった概念は無く、執行部とは是非で対局することが求められていると考えます。地方議会の一つである東京都議会が注目されていますが、地域に必要な施策を提案できる、議会・議員を目指してまいります。